

「ココロ合せ♡チカラ合せ」 防災ネットしょうなん

BOSAI Never Ending Tension~終わりなき緊張感

考えよう柏の防災

Ka・Ka・Bou

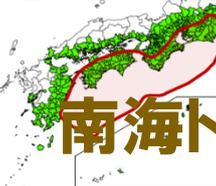
ヒマワリはまちのシンボルです

2025(令和7)年4月5日/臨時号外号

自然災害に強いまちづくりをめざしましょう!

風早北部地域ふるさと協議会

本画像は気象庁HPから引用



政府中央防災会議/作業部会報告より 南海トラフ大地震での柏市への影響は?

政府は3月31日、南海トラフ地震による想定被害報告を明らかにしました。それによると、津波等での想定死者数が最大29万8千人余りで、千葉県内では房総半島やその他の沿岸部での被災が大きくなるとの内容です。柏市に関しては、それほど大きな被害は想定されていませんが、14年前の東日本大震災級の揺れが発生することと、最も深刻なのは、日本列島の物流大動脈が寸断、破壊されることで、長期に渡って物資が外部から届かなくなる、モノ不足が物価高騰などに連鎖し、日々の生活が長期に渡って窮困する事態に変容します。

要するに、これまで当たり前のように入手できていた生活物資がことごとく自分の周辺からなくなり、日々の食べ物や飲み物にも困ってしまう事態が現実のものとなってしまいます。

同報告書では、平時から大規模災害に備えること、具体的には、**各家庭で家族全員の最低1週間分、できれば半月から一か月分の生活必需品を備えることで、こうしたリスクが大きく回避出来る**と提言しています。更に、**定期的(出来れば年1~2回の大規模災害を想定した防災訓練を町内で実施すること**で、死者や大怪我をする人が減り、被災者を多く出さないことに繋がるとされています。



もし、あなたの町内で住民参加型防災訓練や防災活動を怠っている場合、是非**今年度は防災訓練に着手される**ようお願いします。

なお、その訓練ですが、集合住宅対象の消防法で定められた消防・防火訓練ではなく、**住民安否確認、最寄りの避難場所施設への移動訓練、避難所を実際に住民が運営する訓練**等が求められることをご認識ください。詳しくは、当会防犯防災部へメールでご照会ください。👉 boux2@kazakita.org

